

広聴特別委員会

日 時 令和7年3月4日（火）

午前9時00分

場 所 第1委員会室

付議事項

1 令和6年12月定例会議会のモニター意見交換会報告書について

2 令和6年12月定例会議会カフェ報告書について

3 令和7年3月定例会議会モニター意見交換会の日程について

4 令和7年3月定例会議会カフェの日程について

5 その他

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和7年1月17日（金） 10：00～11：30

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター 3人

4 参加議員 森山喜久、奥良秀、白井健一郎

5 意見交換会の主な内容

【モニター】傍聴の件で、モニターになったから傍聴できる場があると思ってたが、一般の方も来られて見ることが出来る。もう少し市民に気楽に来て傍聴できることを知らせる。傍聴席が満席になるぐらい市民が来られたら、議員も緊張感もあるし、市長も緊張感がある。市民や学生が傍聴する雰囲気づくりをどうしたらできるか考えてはどうか。

【モニター】市長の声が聞きたいということで、市長は多くの市民が傍聴したら黙つとるわけにはいかないとなるかもしれない。山口東京理科大の学生が授業の一環として傍聴する等、もっと傍聴されたらいいと思う。

【モニター】市議会モニターになる前は、議会で一般質問がされていることなど考えたこともなかった。モニターになって傍聴できることを知った。議会だよりの中で、「市民に傍聴してください」、「市長の意見も聴けるよ」とすれば興味のある人は来るのでないか。

【モニター】市議会を傍聴するようなツアーを組んだらどうか。年配者には時間はあるが行く手段が難しい。バスツアーで、「今日は市議会傍聴があるよ」としたらすごい数が集まるかもしれない

【議員】持ち帰って一回検討してみたい。

【モニター】議会だよりの表紙、最初見たときは前のイラストの感じが僕は好きだったが、最近はこちらのほうが慣れてきたというか、これでいいという感じになってきた。

【モニター】ホームページだが、自分はモニターだから見るが、一般市民は動機づけがないから見ない。よほど、市議会や市政に興味のある人じゃないと見ないような気がする。市議会の立場からすると、どうやつたら見てくれるだろうかをもっと考えないといけない。市民の側からしたら、見る機会がない、知らない人もいると思う。年配の人はパソコン自体もやらないから、ホームページがあるよとか言っても聞き流して終わり。それをいかにホームペ

ージに引っ張ってくるかという方法がないと一方通行になっている気がする。

【モニター】娘に教えてもらってフェイスブックに入ったり、インスタグラム入った。多分、誰かが教えてくれればできる。議会カフェとかがあるが、ああいう所でそういう場をつくって、市議会のホームページやフェイスブック、インスタグラムとつながる。そういうことを教えてもらうと、もっと増えるのではないか。

【議員】例えば、議会カフェのレジュメにQRコードで読んで入ってみてくださいという書き方も必要かもしれない。考えてみたい。

6 要望・意見など

7 今後、検討すべき意見

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和7年1月17日（金） 14：00～15：30

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター 3人

4 参加議員 森山喜久、前田浩司

5 意見交換会の主な内容

【モニター】一般質問の吉永議員が挨拶のときに手話を使っていたが、議場中継でも手話を人をつけることは難しいのか。

【議員】手話の件の議論をしたことがないし、人と予算の問題があるので直ぐにできる話ではない。機械的なことでは、今の中継でワイプという四角い枠に手話をされる中継、録画機能が付いてない。そこからやり直さないといけない。そこまで必要性があるかないかも含めて、色々と検討することになる。

【モニター】障がいにはいろいろと種類があるので、障がいのある方に対して、本当に開かれた議会を目指すのであれば、そういう方にも配慮できるような議会になるかなと思って提案させてもらう。

【モニター】18歳から大人という中で、傍聴の案内はされているのか。中学生の傍聴は、大きな議会の事業としてやられてると思うが、例えば今回は小野田高校の3年生に対して、議会から本会議に来ませんかという案内を送ってみてはどうか。案内されたら来るかもしれないなと思う。

【モニター】委員会の傍聴も、学生に来てもらってはどうか。

【モニター】モニターには、広聴特別委員会に来てはどうかという投げかけがあつても良いと思う。

【議員】18歳以上の案内については、現在のところはまだ取り組んではいない。中学生の議会傍聴を促すのが始まっていて、例えば高校生とか大学生を案内する仕方もあるのかと改めて認識させてもらった。ただ、委員会の傍聴も3人までとなっている。それ以上は委員長の許可を得て入る形になるが、案内と人数制限をどうするのかを含めて持ち帰りたい。

【モニター】LINEやユーチューブの委員会中継、議場中継のことについても、市民は知らない人が多いのではないか。モニターのように、ずっと議場中継とか、議会だよりを懇切丁寧に読んだら、昨年から議論されてることだと、課題が出てることが分かるが、やはり、PR不足がどこかにあるのではないか。ある記事で見たが、ユーチューブの動画視聴は大体15秒程度が限界で、そ

れ以下の短い動画じゃないと今の若い人は見ない様だ。ユーチューブで見るよりは、臨場感がある議場の方が良いというPRの仕方もあるのではないかと思う。

【モニター】市議会だけ、それだけに興味を持つっていうのはまず無理だと思う。その前に山陽小野田市に対する興味を持つてもらい、市議会はその後だと思うし、山陽小野田市にものを言いたくなつて初めて市議会のことが出てくると思う。議会の方々も協力して山陽小野田市に対する興味とか関心とか、学べる場というのを子供たちに対してつくるとことが大切。そこがないと、急に議会といつてもなかなか難しいかなと思った。

【モニター】3年間の任期で結構長期のスパンでやることなので、広聴特別委員会として取り組むべき項目、例えば1年間でモニターから徴収した意見の中で、特に取り込むべき10項目を挙げて、この10項目について次は掘り下げていきましょうと質疑したり意見を言ったりする。その意見のやりとりさえ残っておけば、次は本当にしたいのはそこで終わりじゃなくて、どういうやり方があるとか掘り下げをしていくことに意味があると思う。今は表面だけさらっと質問して対応できるところは対応して終わりだが、掘り下げていくことが大切なと思う。いまは多分モニターの意見交換会をやることが目的になってる。

【モニター】3年間の任期の中、ほとんど同じような感じだった。意見を言ってもかぶるとか、前回も言ったけどできてないとかになるので、そっちから整理していく必要があるが、全部聞くのなんて無理だと思う。広聴特別委員会として特に取り組んでいきたいことを考えていかないと難しいと思う。その上でやり方を変えてみるとか、議会カフェみたいにモニターと委員会メンバーでコーヒーでも飲みながら議会運営についてのみのそういう場を設けてみるとか、やりたいことに対してあの手この手でやったほうが良いと思う。本質はよりよくすることですよね。

【議員】この3年間分で、意見が79項目出てきている。課題の積み残しも最終的に皆さん方にお示しできるような形をしていきたいと思っている。作業的に進行中という状況を報告させてもらった。

【モニター】1年間なら1年間の、3年間なら3年間の分の意見の扱い方があると思う。途中でメンバーも代わられたので難しい部分もあるだろうが、掘り下げて、委員会の方々がもう我々から意見を十分吸い上げたから、この10個をります、この10個に関して君たちの意見くださいって言ってくれた方がはるかに関係ない質問が出ないと思うし、その方が良いと思った。

【議員】頂いた意見を委員会の方で諮っていきたい。

6 要望・意見など

7 今後、検討すべき意見

市議会・モニター意見交換会報告書

1 開催日時 令和7年1月27日（月） 9：00～9：40

2 開催場所 市役所3階 第2委員会室

3 参加モニター 1人

4 参加議員 森山喜久、前田浩司

5 意見交換会の主な内容

【議員】今回の意見交換会の開始時間を9時からにしたが、開始時間についての考え方を教えてもらいたい。

【モニター】自治会業務と仕事をしているので、早ければ早いほど良い。自分は7時には仕事をしているので、8時半からしてもらうと、モニターの意見交換会後に、次に用事や仕事ができるので早い方が助かる。

【議員】モニター任期、1年と今回の3年を経験されているが、任期の期間はどう感じられたか。

【モニター】自治会の役員もそうだが、1年目、2年目より3年目、と経験年数が経つほどだんだんと分かってくる。今、自治会の役員7年目だが、初めて自治会全体のことが分かってきた。今、スタート地点に立った感覚。

長いスパンで何でもやる方が、色々な意味で得だと思う。1年交代されるよりは、勉強されて分かってくるのではないか。

意見の場も、時間ももうちょっと柔軟に出来るようにすると、モニターも来やすいと思う。場所は、基本的に市役所で良いと思うが、運転が出来ない方とか交通の便が不便な方で時間的な拘束を受けて出てきにくいいのであれば、交流センター等場所を変えて開催しても良いのでは。当事者の方がどう思われるのか、聞いても良いかも知れない。

6 要望・意見など

7 今後、検討すべき意見

議会カフェ（報告会+意見交換会）報告書 ①

令和7年2月3日

山陽小野田市議会

議長 高松秀樹様

広聴特別委員会

委員長 森山喜久

令和6年12月定例会議会カフェ（報告会+意見交換会）の実施状況について、下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時 令和7年2月3日（月） 14：00～15：30

2 開催場所 Aスクエア

3 参加人数 50人

4 担当議員名 伊場 勇、大井 淳一朗、岡山 明、奥 良秀、白井 健一郎、
恒松 恵子、中岡 英二、中島 好人、中村 博行、福田 勝政、
藤岡 修美、古豊 和恵、前田 浩司、松尾 数則、宮本 政志、
森山 喜久、矢田 松夫、山田 伸幸、吉永 美子

5 報告会次第

- (1) 高松議長挨拶
- (2) 12月議会の報告（議会報告動画を視聴） ※司会者 奥 良秀
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
- (3) 全体的な意見交換会

6 各テーブルの意見

《総務文教常任委員会関係》

*赤崎小学校松原分校の廃止

- ・(質問) 保護者の話は聞いているのか。
- ・(回答) 合意形成している。
- ・(質問) 松原分校は今現在何名通っておられるのか。
- ・(回答) 3人。
- ・(意見) 廃校後の学校は有効に活用してほしい
- ・(意見) インクルーシブなど理解しにくい。和製英語は改めるべき

*ふるさと納税の寄附額増額

- ・(質問) ふるさと納税で売れたものは何か。
- ・(回答) 1番目がブラックタイガーのむきえび、2番目が訳あり朝日ミートのこだわり豚の角煮、そういう状況。
- ・(質問) ふるさと納税が増えた原因は何か。
- ・(回答) ヒット商品ができたこと。目玉商品が地元にあることが大きい。
- ・(意見) 返礼品にも経費がかかっている。ふるさと納税に関する市の見解を出すべき。

*その他

- ・(質問) 「議論」の4ページに「不二輸送機ホールにおけるイベントの広報手段の充実」とあるが、今日の夕方も19時から議会カフェが不二輸送機ホールである。市ホームページの中の不二輸送機ホールの今日のイベント情報に上がっていなかった。先ずはそこに入れるっていうのが必要だと思う。
そもそも「イベントの広報手段」については住民からの要望なのか、施設や担当課、議員からもっとアピールするべきという意見からなのか、どうなのか。
- ・(回答) 市民の方から声があつて、議員が出た。
- ・(質問) Aスクエアの理科大寮の状況は。
- ・(回答) 入学予定者で満室になった。
- ・(意見) 理科大生は無料でバスに乗れるが、年寄りも大事にしてほしい。
- ・(意見) 学校の清掃活動について、PTAや地域ボランティアの方々が清掃活動ができないときは、先生が多忙の中行っていると聞く。先生には本来の仕事をしてもらいたいので予算を使って欲しい。
- ・(意見) 学校の通学路の安全対策を見直すべき。
- ・(意見) 中学生の部活の移行はどうなるのか不安。
- ・(要望) 市長はサッカーに力を入れて、レノファばっかりだが、他にもバランスよくして欲しい。

《民生福祉常任委員会関係》

* 環境調査センターの廃止

- ・(質問) 今後はどうしたらよいのか。
- ・(回答) 市の環境課が窓口となる。
- ・(質問) 無くなったら困る理由が分からぬ。デメリットはあるのか。
- ・(回答) 今の所デメリットはない。50年前に出来た時は、工場も多いので非常に汚染されていたが、今は海もきれいになった。その役目を終えた。通常の検査は民間に任せるという流れになった。
- ・(意見) 環境問題は企業が独自にやっているところもある。
- ・(意見) 環境指数は市として公表すべきだと思う。
- ・(意見) 産業廃棄物工場ができたり、太陽光が設置されたり、時代に逆行しているよう見える。
- ・(要望) 環境調査センターが廃止されるが、その跡地の要望として、隣にある高泊交流センターの駐車場として検討して欲しい。

* 条件付き寄附の活用する内容の決定

- ・(質問) 条件付き寄附の内容は。
- ・(回答) 寄附が2点ほどあり、1件は、スマイルキッズのインクルーシブ遊具、もう1件は保育園の避難車5台を購入するものである。
- ・(要望) 条件付き寄附は、今回は市の保育園に対してだが、私立の保育園は対象にならないのか。一般的の私立保育園も該当する形でご協力、ご支援をお願いしたい。門戸を開いて欲しい。

* その他

- ・(質問) 休日診療はどうなっているのか。
- ・(回答) 子どもの場合、宇部市休日夜間救急診療所で宇部まで行くことになる。
- ・(意見) 市は財源が厳しいと聞くが、日の出保育園の入札で坪単価が250万円だった。
- ・(要望) 公共施設のトイレに障害者ユニバーサルデザインのトイレ、ベッドになるユニバーサルシートを設置して欲しい。

《産業常任委員会関係》

* 地域農業経営基盤強化促進計画の策定

- ・(意見) 農業、林業など移住者を呼んで再生したらよいのではないかと思う。

*江汐公園管理棟にエアコンを設置

- ・(質問) エアコンを付ける場所で、反対側に付けた方が良いのではないか。
- ・(回答) 公園も指定管理者制度で市内の業者が管理している。指定管理者が一番知っていて、問題点を市に相談、要望していて、今回はここに付けることになった。
- ・(意見) トイレなども整備してほしい、どこもウォシュレットが標準である。

*その他

- ・(意見) 南海トラフ地震はない話ではない、耐震に補助金制度があるが100万では少ない。
- ・(意見) 指定管理者が変わって、管理がずさんになった。
- ・(意見) 美祢線はどうなるのかが不安。

その他

- ・(質問) 指定管理者への指導はどうなっているのか。チェックはしているのか。
- ・(回答) 各担当課で担当者が実績報告書の確認や、必要に応じて現場に行っている。
- ・(意見) 今日の動画は一番わかりやすくて、言葉もハッキリしていてよく届いた。
- ・(意見) 動画がシンプルで分かりやすかった。
- ・(意見) 中学生の海外派遣も異文化に触れるることは良いこと。毎年7人ずつ増えることは大きな財産だと思う。
- ・(意見) 住居表示と地区名が混在していて、救急車が場所が分からなくて困っていた。

議会カフェ（報告会+意見交換会）報告書 ②

令和7年2月3日

山陽小野田市議会

議長 高松秀樹様

広聴特別委員会

委員長 森山喜久

令和6年12月定例会議会カフェ（報告会+意見交換会）の実施状況について、下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時 令和7年2月3日（水） 19：00～20：30

2 開催場所 不二輸送機ホール 小ホール

3 参加人数 23人

4 担当議員名 伊場 勇、大井 淳一朗、岡山 明、奥 良秀、白井 健一郎、
恒松 恵子、中岡 英二、中島 好人、中村 博行、福田 勝政、
藤岡 修美、古豊 和恵、前田 浩司、松尾 数則、宮本 政志、
森山 喜久、矢田 松夫、山田 伸幸、吉永 美子

5 報告会次第

- (1) 高松議長挨拶
- (2) 12月議会の報告（議会報告動画を視聴） ※司会者 伊場 勇
 - ① 総務文教常任委員会
 - ② 民生福祉常任委員会
 - ③ 産業建設常任委員会
- (3) 全体的な意見交換会

6 各テーブルの意見

《総務文教常任委員会関係》

*赤崎小学校松原分校の廃止

- ・(質問) 障がいのある子どもは、次は自分たちの校区に行くのか。
- ・(回答) 必ず自分たちの校区に行くとは決まっていない。何処かに行かれることは聞いている。
- ・(質問) 現在の状況はどうなのか。
- ・(回答) 小学生が3人。今回は小学校が無くなり、3年後に中学校が無くなる予定。
- ・(意見) 地域の学校で育てるのはいいこと。
- ・(意見) インクルーシブ教育については、国や教育委員会が決めたから正しいという前提で始めているが、本当に大丈夫なのか心配。関係者の意見は異なるし、置かれている状況にもよる。子供たちに分かつてもらったり、理解してもらったりすることに力を入れて教育しないといけないのではないかと思う。
- ・(意見) すごく良いと思う。もっと前から見直すべきだと思っていて、賛成。

*ふるさと納税の寄附額増額

- ・(質問) 山陽小野田市の特産品をアピールするよい機会である。有名になったあさりはどうなっているのか
- ・(回答) ふるさと納税返礼品に登録してある。
- ・(質問) 一番は何なのか。
- ・(回答) ブラックタイガーのむきエビ。

*その他

- ・(質問) 厚狭高南校舎の跡地にできる予定の理科大はどうなっているのか。
- ・(回答) まだはっきりしない。
- ・(質問) 教育の関係で、少子化対策は市の方で何か対策はあるのか。
- ・(回答) 小中統合が少子化対策だと思う。角島、豊北小中がうまくいっている。総合していくことになるのに、山陽小野田市は遅いと感じる。頭にいれて考えていつた方が良いと思う。
- ・(意見) RMOへの助成金が出ても、人口減少でお金の収入が減る。市からもうちょっと予算を増やしたらよいのではないかと思う。
- ・(意見) 地域運営組織でも1件幾らでお金を集める。既存の運営が出来なくなる。
- ・(意見) 新幹線駅を起爆剤にした人口誘致や交流人口の増加等、何か考えてもらいたい。
- ・(意見) 厚狭球場とか今ほとんど使われていない。市が持っていて何もしないのなら、民間に使ってくださいとか、人が集まることができたらいいと思う。
- ・(意見) 市有地の跡地利用をしっかりしてもらいたい。

- ・(要望) 体育館などのトイレについて洋式化、ウォシュレット化を進めてほしい。
- ・(要望) 理科大の卒業生が市内で就職してほしい。

《民生福祉常任委員会関係》

*環境調査センターの廃止

- ・(質問) 環境調査センターの廃止の後の利活用っていうのは何も方針はないのか。
- ・(回答) 現時点では決まっていない。
- ・(質問) 元々の調査の内容は何か。
- ・(回答) 基本は水質検査がメインだった。
- ・(質問) こういう施設があるということは、検査したデータを公開しているのか。
- ・(回答) 委員会に対して報告があった記憶はない。
- ・(意見) 環境に关心が高まる中、時代に逆行しているのではないかと思う。

*条件付き寄附の活用する内容の決定

- ・(質問) 保育園の避難車だが、5台よね。20万円もするのか。
- ・(回答) 20万円します。凄い頑丈です。でも、軽いです。
- ・(質問) 何故三つの園だけなのか。
- ・(回答) 先ずは公立からで、公立の保育園。
- ・(意見) とてもよいことだと思う。
- ・(意見) 赤ちゃんの受入れが多いから、寄附されてありがたい。

《産業常任委員会関係》

*地域農業経営基盤強化促進計画の策定

- ・(質問) 地域農業経営基盤強化促進計画に議会はどう絡んでいるのか。自治会とかに出て行っているのか。
- ・(回答) この計画には議員は入っていない。担当課で行っている。
- ・(意見) 地域計画にはモデル地区をつくって横展開してはどうかと思う。
- ・(意見) 古い仕組みの農地法をなんとかしてほしい。
- ・(意見) 耕作放棄地で荒れている。新規就農者もいない。
- ・(要望) 移住して農業したいという魅力づくりをして欲しい。
- ・(要望) 農業の跡継ぎに補助金を出して欲しい。

*江汐公園管理棟にエアコンを設置

- ・(質問) エアコンを付ける。このターゲット、誰のために付けるのか。
- ・(回答) 来客者。ご飯を食べる人もいるし、休憩をする人。
- ・(質問) 最初に2台と聞いた時、エ?と思ったが、案の定、多目的ホールにエアコンがなかった。計画が縮小されて2台になったのか、残りの1台は増やす、来年再来年にもあるのか。
- ・(回答) 暑さ対策で付けるが、場所までは詳しく議論していない。
- ・(意見) せめて多目的トイレはウォシュレット化したほうがよい
- ・(意見) 一般のお客さんが来る施設には、投資をすごくする。人が来るところを気持ちよく過ごさせてあげるのに税金を使う。一般企業からしたら、うらやましい。
- ・(意見) 一番活用されている所が外されているので、執行部の考えがあるのか疑問に思った。

*その他

- ・(質問) 下水道陥没があったが調査はしているのか。
- ・(回答) 国の要請を受けて調査しているが千葉県のニュースほど老朽化していない。
- ・(意見) 厚狭駅の新幹線口には街灯もなく暗い。

その他

- ・(質問) 移住支援員は市の職員なのか。
- ・(回答) 会計年度任用職員でシティーセールス課に所属している。
- ・(意見) 議会カフェについて19時開始では遅い(夜の運転が不安)。

議会カフェ（報告会+意見交換会）報告書 ③

令和7年2月4日

山陽小野田市議会

議長 高松秀樹様

広聴特別委員会

委員長 森山喜久

令和6年12月定例会議会カフェ（報告会+意見交換会）の実施状況について、下記のとおり報告いたします。

記

1 開催日時 令和7年2月4日（火） 18：00～19：30

2 開催場所 スポカルクラブSGCクラブハウス

3 参加人数 14人 スポカルクラブSGC

4 担当議員名 伊場 勇、奥 良秀、白井 健一郎、中島 好人、藤岡 修美、
前田 浩司、宮本 政志、森山 喜久

5 報告会次第

- (1) 藤岡議員挨拶
- (2) 全体的な意見交換会

6 テーマ 「中学校の部活地域移行について」

中学校の部活地域移行をするまでの課題

- 予算
 - ・予算もないまま進めようとしている。
 - ・指導者に対する謝金がゼロ。

- 指導者
 - ・市はボランティアで引き受けてくれの一点張り
 - ・市からは、「あなたたちが引き受けないなら、誰もやる人がいないから子ども

も達が困るんだ」という責任転換をするような話をされる。

- ・中学生の部活動はこのまま続けていくので、指導者だけは無償で貸して欲しいという感じ。

- 場所
 - ・優先的に借りりうるかどうかも不明。

- 保険
 - ・加入をしないといけない。適用範囲は不明。
 - ・学校関係と地域の境目がどうなのが不明。

- 運営主体・市に部活動用の事務局を作る。

- その他
 - ・子供達のことが優先で考えられていないように感じる。